価値創造プロセス

事業環境

メガトレンド

- 気候変動
- 生物多様性
- 循環経済
- グローバリゼーション
- 人口動態の変化
- 技術革新

リスク

- 激甚災害
- パンデミック
- 人口減少

機会

- 地域循環共生圏推進
- 動脈企業との連携
- 公民連携
- 事業の総合化・広域化

INPUT

事業拠点(製造資本)

- 再資源化施設 32カ所
- 設備投資 12,934百万円

研究開発体制(知的資本)

- 大栄環境(株)
- (株)大栄環境総研
- 資源循環システムズ(株)
- (株)イーアイアイ

多彩な人財(人的資本)

- グループ従業員数^{※1} 2,456人
 - 専属協力会社従事者数 734人
- ※1 2023年3月31日時点の正社員と臨時雇用者を合わせたもの

顧客基盤・信頼関係(会社・関係資本)

- 連結子会社数 30社
 - 受入量 2,562千t/年
 - 取引自治体数 425自治体
 - 災害廃棄物処理協定 164自治体^{※2}
- ※2 2023年6月現在

財務資本

- 営業キャッシュフロー 16,266百万円
- 固定資産 86,472百万円
- 純資産 78,969百万円

エネルギー・資源(自然資本)

- エネルギー総使用量 1,547TJ

事業基盤とOUTPUT

事業基盤

- 企業理念
- サステナビリティ基本方針
- 行動指針

信頼基盤

- 次世代育成
- 財務基盤
- ブランド

コーポレートガバナンス

- コンプライアンス
- リスクマネジメント
- 内部統制

中期経営計画 ESG 施策

OUTPUT

環境関連事業

- 廃棄物処理・資源循環
- 土壌浄化
- 施設建設・運営管理
- コンサルティング
- エネルギー創造
- 森林保全
- その他

有価資源リサイクル事業

- アルミベレット
- リサイクルプラスチックパレット

OUTCOME 社会との共有価値

社会が得る価値

- 安心安全な社会インフラ
- 地域の活性化
- 循環経済の実現
- カーボンニュートラルの実現

2つの価値創造

グループが得る価値

- お客さまと地域からの信頼
- 事業基盤の拡充
- 持続的な成長